



グループ通信

発行/ふれディアグループ本部 編集部
〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財1-3-4
朝霞台駅前ビル8F

全国相談窓口 ☎0120-116-017



こんにちは、ふれディア通信編集部です。 秋も深まって、街もしっとりとした装いをまとっているようです。 家や屋内で過ごすことの増える季節ですが、本に囲まれてゆったりとお気に入りの本をめくるひとときもいいものですね。 本に囲まれる場所と言えば図書館もそのひとつですが、最近は“図書館離れ”を食い止めようとさまざまな工夫をこらしているようです。 図書館で借りたり読んだりした本の記録を印字する“読書通帳”は、聞いたことはありますか？ 簡単に言ってみれば、銀行通帳の図書館版のようなものでしょうか。 専用の機械に入ると、本のタイトルや著者名など自分だけの読書記録ができあがります。 通帳がいっぱいになり、2冊3冊と増えていくのもうれしいものですね。 小中学生など子どもを対象に無料配布している自治体が多いようですが、通帳のデザインが人気で大人も欲しがる人が多いとか。 また、図書館の固いイメージを払拭するため、雰囲気もすいぶんと柔らかくなってきているようです。 おしゃれなカフェや美術館が併設されていたり、テラスや庭に本を持ちだして自然の中で読むことができたりと、ただ本を借りたり調べ物をする場所ではなく、本とともにゆったり過ごす空間としての魅力も増えています。 そして、建物そのものが魅力的な図書館も増えていて、訪れるだけでもいい気分転換になりそうです。 いつも同じような本に手を伸ばしてしまう方は、図書館の司書におすすめの本を聞き、違う分野に目を向けてみるのも良いかもしれませんね。 最後に、愛知県内のある図書館のできごとをひとつご紹介します。 ——とある6歳の男の子が、「魔法が使えるようになりたい」と、司書に聞いてきたそうです。 司書の女性は魔女や妖精の本などを一緒に探し、男の子は2冊の本を借りていきました。 後日、本を返しにきた男の子は、本を見ながら家でほうきをつくったこと、練習して2メートルくらい飛べるようになったことを恥ずかしそうに話してくれました。 司書の方は自分の息子さんからも同じような質問をされたことがあって、なんとかしてあげたいなあと思いながら対応されたそうです。 なんだか心が温かくなるエピソードですね。 皆さんも、時には図書館での時間を楽しんでみてはいかがでしょうか？

ふれディア通信編集部

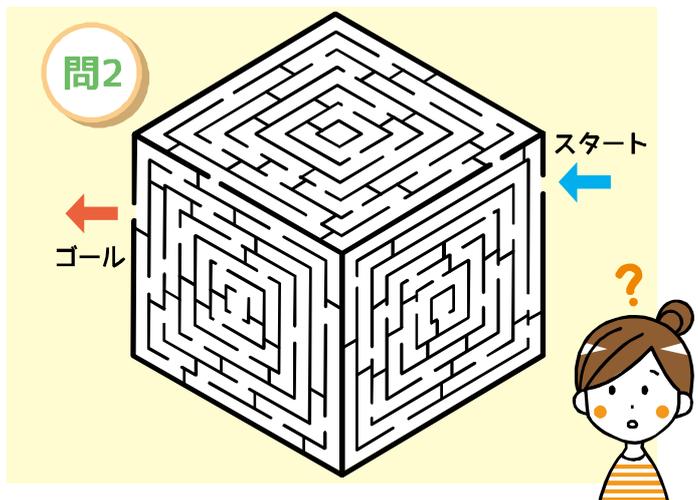
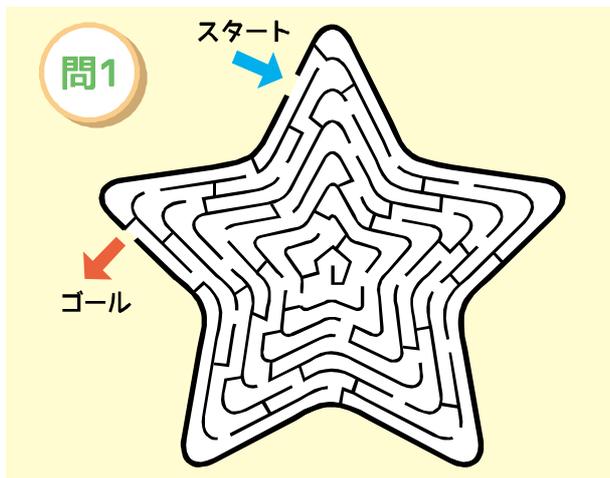


脳トレーニングで脳年齢を若く・脳を活性化!



迷路を目で追って、3分以内にゴールを目指しましょう!

問1と問2の迷路を、スタートからゴールまで目で追いましょう。 制限時間は各3分です。



“解答”は他のページに載っています。 何度も挑戦して少しずつタイムを縮められるようにしましょう!